

生活保護 最多214万人 昨年10月

昨年10月に生活保護を受けていた人の数は214万2580人で、前月より8675人増えて過去最多を更新した。厚生労働省が21日、速報値を公表した。

世帯数は156万4301世帯で、前月より6755世帯増え過去最多。世帯別では、高齢者世帯が67万8175世帯でもっとも多い。けがや病気の人の世帯が29万8328世帯、働ける世代を含む「その他」は28万7320世帯だった。

生活保護をめぐる厚労省の審議会が生活保護の基準と一般の低所得世帯の消費支出を比較して、世帯の人数が多いほど生活保護基準の方が上回っているとの検証結果を公表。厚労省は基準の引き下げを検討

しており、2013年度の予算編成で引き下げ幅が焦点となっている。また、就労支援や不正受給対策の強化を柱とする生活保護法改正案など関連法案を通常国会に提出する。

しており、2013年度の予算編成で引き下げ幅が焦点となっている。また、就労支援や不正受給対策の強化を柱とする生活保護法改正案など関連法案を通常国会に提出する。